週報 W RAPID *Weekly Report on Aomori Prefecture Infectious Disease*
青森県感染症発生情報　（2014 年第 2 週）

発行　青森県感染症情報センター（2014 年 1 月 17 日）
（青森県環境保健センター：担当　微生物部）
TEL 017-736-5411、 FAX 017-736-5419
http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/kansen.html

Ⅰ　第 2 週の発生動向（2014/1/6～1/12）

1. **インフルエンザ**については、患者報告数が前週の 77 人から 173 人に急増し、迅速診断キットによる型別は A 型 98 人、B 型 71 人でした。（詳細については、Ⅴ県内インフルエンザ情報をご覧ください）
2. **感染性胃腸炎**については、患者報告数が前週の 134 人から 331 人に倍増しています。
3. **水痘**については、患者報告数が前週の 71 人から 109 人に増加しています。

Ⅱ　第 2 週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県感染症発生動向調査 TOP ページをご覧ください。

	疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数	東地方（再掲）		青森市（再掲）	
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	(前週からの増減)	数	人/定点	数	人/定点
小児科+内科	(85) インフルエンザ	18	1.4	4	0.3	95	6.8	4	0.6	39	4.3	13	2.2	173	2.7	96	2	2.0	16	1.3
小児科	(74) RSウイルス感染症	2	0.3	4	0.4	4	0.4	3	0.6	2	0.3	2	0.5	17	0.4	-5			2	0.3
	(75) 咽頭結膜熱	13	1.6	3	0.3	1	0.1	1	0.2	1	0.2	3	0.8	22	0.5	4			13	1.6
	(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	0.5	17	1.9	9	1.0	3	0.6	3	0.5	4	1.0	40	1.0	31			4	0.5
	(77) 感染性胃腸炎	77	9.6	54	6.0	27	3.0	23	4.6	84	14.0	66	16.5	331	8.1	197			77	9.6
	(78) 水痘	26	3.3	17	1.9	35	3.9	2	0.4	23	3.8	6	1.5	109	2.7	38			26	3.3
	(79) 手足口病			1	0.1	1	0.1			1	0.2			3	0.1	3				
	(80) 伝染性紅斑	1	0.1	3	0.3			5	1.0			1	0.3	10	0.2	0			1	0.1
	(81) 突発性発しん	5	0.6	3	0.3	3	0.3			4	0.7	1	0.3	16	0.4	12			5	0.6
	(82) 百日咳															0				
	(83) ヘルパンギーナ															0				
	(84) 流行性耳下腺炎	2	0.3	6	0.7	1	0.1					4	1.0	13	0.3	6			2	0.3
眼科	(86) 急性出血性結膜炎															0				
	(87) 流行性角結膜炎	8	4.0	1	0.3	2	1.0	2	2.0					13	1.2	13			8	4.0
基幹	(92) クラミジア肺炎															0				
	(93) 細菌性髄膜炎															0				
	(95) マイコプラズマ肺炎											2	2.0	2	0.3	2				
	(96) 無菌性髄膜炎															0				
	(101) 感染性胃腸炎(ロタウイルス)							1	1.0					1	0.2	-1				

（桃色）は警報（黄色）は注意報。「空欄」：患者発生無し。

Ⅲ　全数把握疾患（掲載数は最新情報）

（10）結核(二類全数把握疾患)：青森市 1 人、弘前 1 人、むつ 1 人（2014 年計:3 人）
（73）侵襲性肺炎球菌感染症(五類全数把握疾患)：青森市 1 人（2014 年計:1 人）

Ⅳ　病原体検出情報

検出情報は、ありませんでした。

感染症の窓

インフルエンザ（五類定点把握疾患）

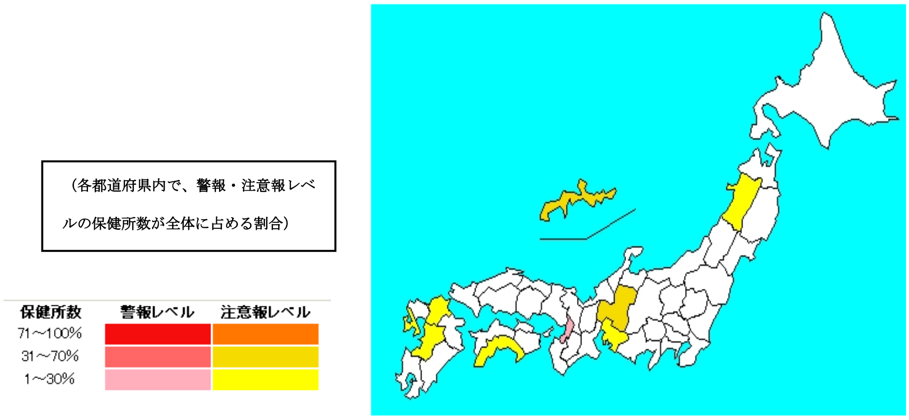


図　全国の注意報・警報マップ（2014 年第 1 週）

インフルエンザ発生状況は、2014 年第 1 週に、全国の 9 府県で、注意報・警報レベルとなっています（図）。県内でも患者報告数が 7 週間連続で増加しています。

予防には、ワクチン接種、飛沫感染防止のための咳エチケット（他の人に向けて咳やくしゃみを発しない、マスクの着用、手で咳やくしゃみを受け止めた時はすぐに手を洗う等）を守ること、外出後の手洗いの励行が重要です。（参考；厚労省　インフルエンザ Q&A）（http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/qa.html）

Ⅴ　県内インフルエンザ情報

第2週の患者報告数は、173人で、迅速診断キットによる型別はA型98人、B型71人、不明4人でした。

警報レベル開始基準値：30人/定点、警報終息基準値：10人/定点、注意報基準値：10人/定点

（※　警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。）

保健所管内別届出人数　　　　（人）

週 / 保健所名	49	50	51	52	1	2
東地方					2	2
弘前	1	1	2	6	6	4
八戸	2	1	19	39	35	95
五所川原				1	3	4
上十三	1		7	8	17	39
むつ			1			13
青森市		12	21	12	14	16
合計	4	14	50	66	77	173

A型　（迅速診断キットによる型別です）

週 / 保健所名	49	50	51	52	1	2
東地方					1	2
弘前	1	1		3	3	3
八戸			9	15	16	50
五所川原				1		
上十三			6	2	8	20
むつ			1			11
青森市		12	20	10	12	12
合計	1	13	36	31	40	98

B型　（迅速診断キットによる型別です）

週 / 保健所名	49	50	51	52	1	2
東地方					1	
弘前			2	3	3	1
八戸	2	1	8	23	18	44
五所川原					3	4
上十三	1		1	6	9	17
むつ						2
青森市			1		2	3
合計	3	1	12	32	36	71

年齢区分別

週	49	50	51	52	1	2
～5ケ月						
～11ケ月			1		3	4
１歳			3	1	2	14
２歳			4	1	2	7
３歳		1	4		2	8
４歳		2	5	3	2	11
５歳		6	6	6	5	8
６歳		1	3	4	4	9
７歳			1	3		4
８歳			2	2		7
９歳		1	2	7	2	3
10～14歳			6	20	10	11
15～19歳	3	1	1	1	1	12
20～29歳	1		3	4	14	12
30～39歳			3	5	7	9
40～49歳			4	6	4	11
50～59歳		2	1	1	4	14
60～69歳			1	1	5	13
70～79歳				1	7	7
80歳以上					3	9

Ⅵ　保健所管内別全数把握疾患発生状況　　2013 年第 39 週～2014 年第 2 週

週	期　間			東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
39	H25.9.23	～	H25.9.29		腸管出血性大腸菌感染症2人	腸管出血性大腸菌感染症1人			
40	H25.9.30	～	H25.10.6					腸管出血性大腸菌感染症1人	
41	H25.10.7	～	H25.10.13			レジオネラ症2人		腸管出血性大腸菌感染症1人	
42	H25.10.14	～	H25.10.20					腸管出血性大腸菌感染症2人	
43	H25.10.21	～	H25.10.27		つつが虫病1人				
44	H25.10.28	～	H25.11.3		腸管出血性大腸菌感染症1人	梅毒1人			
45	H25.11.4	～	H25.11.10					つつが虫病2人	
46	H25.11.11	～	H25.11.17			腸管出血性大腸菌感染症1人 急性脳炎1人			
47	H25.11.18	～	H25.11.24		クロイツフェルト・ヤコブ病1人				
48	H25.11.25	～	H25.12.1	つつが虫病1人	急性脳炎1人				
49	H25.12.2	～	H25.12.8						
50	H25.12.9	～	H25.12.15			アメーバ赤痢1人	レジオネラ症1人		
51	H25.12.16	～	H25.12.22						
52	H25.12.23	～	H25.12.29						
1	H25.12.30	～	H26.1.5						
2	H26.1.6	～	H26.1.12	侵襲性肺炎球菌感染症1人					

Ⅶ　結核（二類全数把握疾患）　　2013 年第 47 週~2014 年第 2 週　　単位：人

週	期　間			東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
47	H25.11.18	～	H25.11.24	1	1	1			1
48	H25.11.25	～	H25.12.1	1	1	2		1	1
49	H25.12.2	～	H25.12.8	2	2	2			1
50	H25.12.9	～	H25.12.15		2	1			
51	H25.12.16	～	H25.12.22	3	2	1			
52	H25.12.23	～	H25.12.29	3	2	2	1	1	
1	H25.12.30	～	H26.1.5						
2	H26.1.6	～	H26.1.12	1	1				1

Ⅷ　全数把握疾患発生状況（全国–青森県）

（注：発生状況は**速報値**であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国　　（2013 年第 1 週～第 52 週累計）

分類	二類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	急性灰白髄炎	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病	回帰熱	Q熱	コクシジオイデス症	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎	ブルセラ症	マラリア
累積報告数	1	26471	4	142	4033	66	49	126	127	19	8	1	6	4	48	13	339	249	175	9	2	48

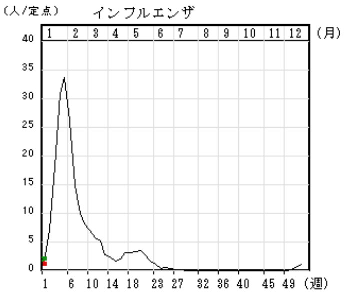
分類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	先天性風しん症候群	梅毒	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん	髄膜炎菌性髄膜炎
累積報告数	20	4	1111	29	1041	284	358	19	205	207	1550	81	106	23	970	31	1220	127	55	14357	232	2

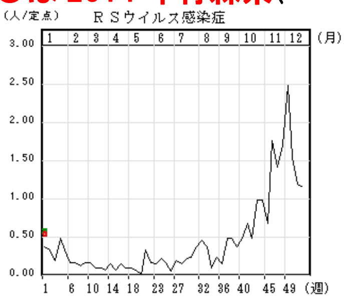
青森県　　（2014 年第 1 週～1 月 14 日 16：00 累計）

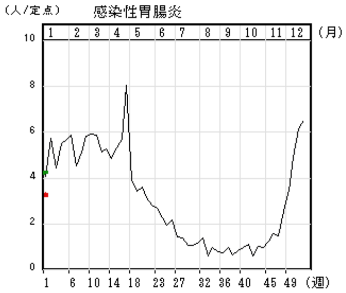
分類	二類	五類
疾病名	結核	侵襲性肺炎球菌感染症
累積報告数	3	1

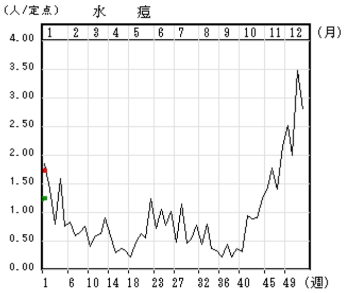
Ⅸ　インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移　　2014 年第 1 週

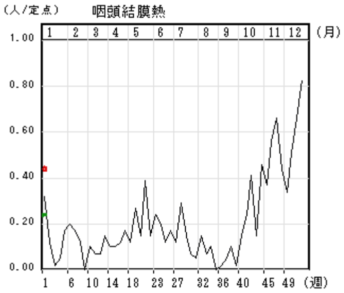
グラフの説明☞○——○は 2014 年青森県、———は 2013 年青森県、　×——×は 2014 年全国

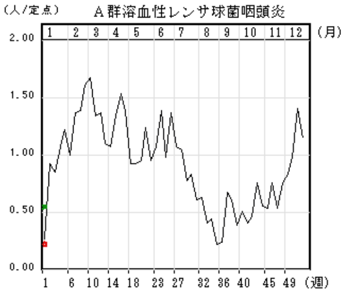


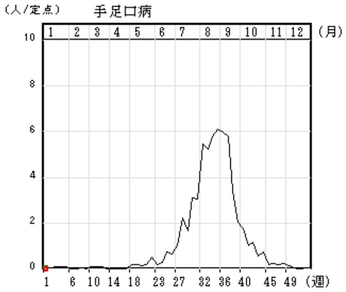


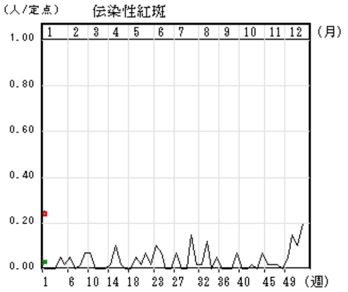


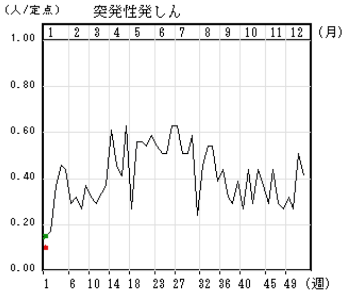


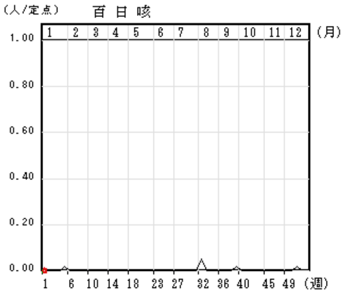


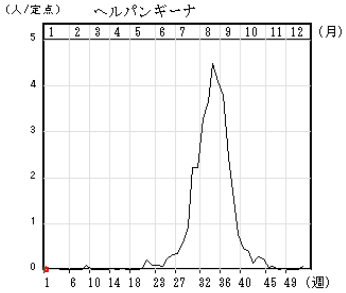


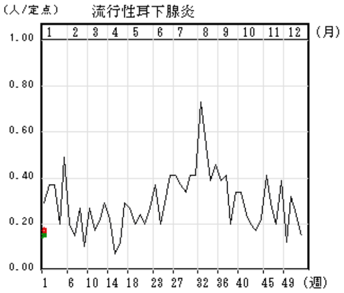




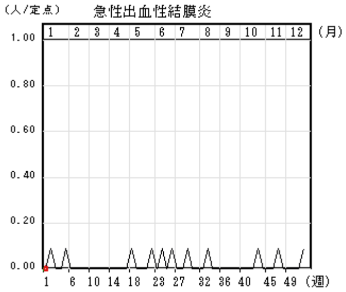


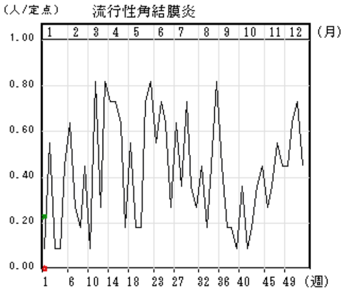
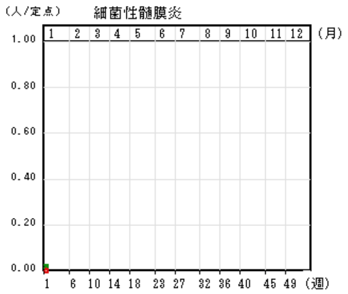
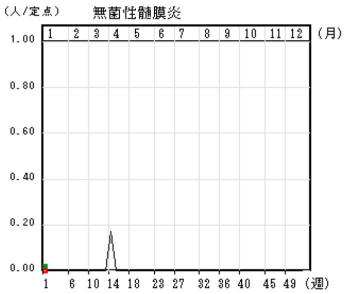
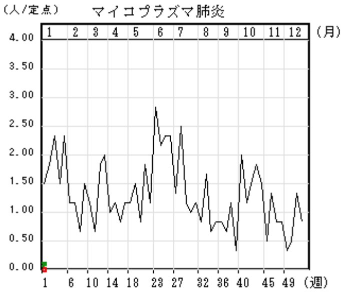
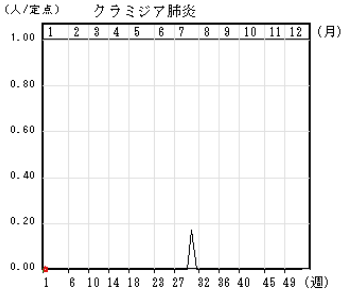
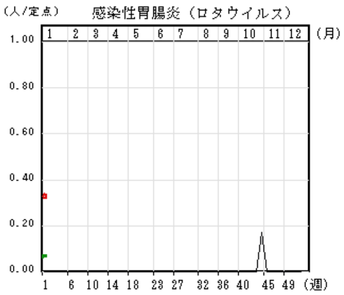






Ⅹ　眼科定点把握疾患週別推移　　2014 年第 1 週





Ⅺ　基幹定点把握疾患週別推移　　2014 年第 1 週